

福田地区防災士会で 福木中学校防災教室に参加しました!!

5月30日(火)13時35分から15時10分まで、福木中学校において“これからの災害にどう向き合うか”と題して防災教室を開催しました。今回で3回目となる防災教室ですが、今年も越智代表が講師となり各教室に向け、リモートで生徒のみなさん全員に講演を行いました。

今年は防災士会から、来年度からの防災教室の準備を兼ねて、講師含めて7人が参加し、各教室に入り、モニター画面に表示される防災関係資料を視聴し、生徒のみなさんの反応も見ながら受講しました。先の西日本豪雨で被災した地元の現場写真やその説明になると、興味深そうにうなずき、聞き入る様子も見えました。講演が終わった時には、各教室から一斉に拍手をいただきました。

福木地区で昼間にたくさんの若者がいる場所は福木中学校であり、これからのこの地域の防災を考える上でも大切な存在だと思いました。今後ともこのような行事を大切にしていきたいと思います。

(記責 越智、写真 安部、夢野)



福田地区防災士会第14回研修会

(HUG:避難所運営ゲーム)

6月4日(日)午後2時半から2時間、福田公民館にて、避難所運営についての研修会を11名の防災士が参加して行いました。今回は、講師に広島県自主防災アドバイザーで広島県ドローン研究会代表の西佐古信夫氏を、アシスタントとして同研究会理事の伊達富美氏をお迎えして行いました。

最初に西佐古氏から HUG の概要についての説明を受けたあと、地域おこし推進課で用意していただいた福木小学校の敷地と体育館の図面を使って、HUG のカードを読み上げ、様々な条件を持った避難者への対応をどうするか考えながらカードを配置しました。なかなかとっさの判断に困惑する内容もあり、あらためてこのような研修を日頃から積んでおくことの大切さを実感しました。

次回は9月3日に防災食・防災グッズの研修を福田公民館で行う予定です。(記責 越智)

